

事業所における自己評価結果						
事業所名		公表			事業所における自己評価結果	
在宅障害児(者)支援センター きらら					公表日 令和8年2月3日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		生活スペース・活動スペースが同じではあるのですが、適宜ベッドの位置などを調整しながらのスペースの確保に努めています。	
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		基準は満たしております。	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		段差もなく移動はスムーズです。体調不良時の静養部屋の確保も可能であり、状況に応じて対応しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		利用終了時の清掃、使用物品のアルコール消毒を徹底しております。また、生活スペース確保のために整理整頓に努めています。	
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		カーテン等で仕切りができるようになっており、個別に対応する際には適宜使用しております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		毎年目標設定を掲げ、達成度についても協議したうえで数値化しています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		毎年実施しております。ご意見を参考に業務改善に努めました。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		スタッフ数が限られていることもあります。日々からそれぞれが意見を出し合いながらより支援につながるように努めています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	以前は第三者による評価を定期的に行っておりましたが、感染症流行以降は行えておりません。	依頼先の検討。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		施設全体で取り組んでいます。動画等を共有フォルダから全職員が視聴するように義務付けられています。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		総合リハビリテーションセンターのHPに公表されています。	保護者への周知。
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		定期的な更新、作成を行っています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		多職種のスタッフからの意見を参考にした上での作成を努めています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		作成した計画は、スタッフがいつでも確認できるように一か所にまとめてあります。また、変更等があれば、必ず文章に起こしスタッフ全体が周知できるように徹底しています。	
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		標準化されたものを使用しており、変更点などあれば、その都度修正しています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。		<input type="radio"/>	家族支援・地域連携の項目に関しては、達成できていなかったように思います。今後改善に努めています。	地域資源の情報収集に努めなければと思います。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		スタッフ間で話し合いをした上で企画立案を行っています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		季節に沿った行事や興味関心に応じたプログラムを月毎に組むように努めています。	
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。		<input type="radio"/>	個別活動は現在行えていない現状にあります。今後実施できるように努めています。	業務の見直しを行いながら、個別活動の時間がとれるように改善に努めます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		職員全体で行っております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		職員全体で行っております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>		日々個別に記録しており、一人ひとりケース記録として個人ごとに保管。月ごとに要約することで検証・改善につなげています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		定期的な話合いの場を設け、いただいた様々なご意見を基に、必要に応じて計画の見直し・更新を行っております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	<input type="radio"/>		基本活動に基づいた支援を行っております。	
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>		意思疎通が困難な子どもへの対応として、活動の中で選択肢をも設けたうえで視線や表情などをくみ取りながら導き出しています。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>		児童発達支援管理責任者が参加しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>		病院、特別支援学校とも隣接しており、保護者からの依頼に応じて連携しています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>		学校との連携は必要に応じて行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて行っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて行っています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>		連携を図っており、場合によっては助言を受けて支援の参考にしています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>		一年を通して多くの感染症があり、なかなか地域と交流する機会がありませんが、センター内の「児童発達支援センターわかくさ」と交流する機会を設けています。	医療的ケアを要する子どもたちの感染対策。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>		当センターとして毎月参加しています。	
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		送迎時の情報交換や連絡ノートを用いて、日々の情報交換に努めています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>		訓練士に介入してもらい、日常の姿勢などアドバイスを行っています。	
の 提 供	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		契約の際に行っております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>		契約時や年に二回のモニタリングの際に行っております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>		保護者に直接、説明・確認をした上で同意していただいております。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		ご要望があれば、各部署とも連携を取りながら随時相談をお受けしております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		<input type="radio"/>	保護者会の立ち上げには保護者の皆さんの負担も生じると思われるため積極的に機会を設けることはしておりません。	保護者からの要望に応じて、保護者会等の設置を検討していきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>		苦情を受けた際には速やかに対応できるよう努めています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		<input type="radio"/>	定期的な通信の発行を行っております。保護者にも配布しており、センター内でも提示しています。施設全体のHPやインスタグラムはございますが、個人情報保護の観点から積極的な発信には至っておりません。	HP,SNSの活用による個人情報（氏名、年齢等）の流出。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>		組織的に気を付けております。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>		相手に寄り添えるような配慮を心掛けております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		<input type="radio"/>	実施しておりません。	医療的ケアを要するこどもたちの感染対策。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>		施設全体で取り組んでおり、各スタッフがマニュアルを周知しております。定期的な防災訓練や研修会もあり、参加をしております。	保護者への周知。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>		月に一度、センター全体で行っております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>		契約の際に行っております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="radio"/>		契約の際に確認・対応を行っております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>		定期的な訓練を実施しています。また、研修会の動画を施設内PCの中からの視聴が義務付けられております。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>		安全計画を作成し入口カウンターに開示しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>		文章として常に確認できる状況にあり、案件の都度再発防止策を講じています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		定期的な研修会を実施しています。研修会の動画は、施設内PCの中からの視聴がスタッフ全員に義務付けられております。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input type="radio"/>		現状、身体拘束が必要な児童さんはいらっしゃいません。今後、そのようなケースがございましたら、慎重に検討し対応させていただきたいと思います。	

保護者等からの事業所評価の集計結果								
事業所名		在宅障害児(者)支援センター きらら						
				公表日		令和8年2月3日		
				利用児童数		11名		回収数
						5		
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	4	1				基準は満たしておりますが、余裕を持った支援・対応ができるように随時日々の業務改善に努めています。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	5					
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	5					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	5					
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	5					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5					
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	1		2	2		一年を通して多くの感染症があり、なかなか地域と交流する機会がありませんが、センター内の「児童発達支援センターわかくさ」と交流する機会を設けています。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2		1	2		随時個別の相談には対応させていただいているのですが、研修会の開催までは至っておりません。
保護者への説明等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	5					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1		3	1	・まだ参加したことがありません。	保護者会の立ち上げには保護者の皆さんの負担も生じると思われるため積極的に機会を設けることはしておりません。ご希望でしたらご意見を参考に検討してまいります。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5					

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	4			1		3か月ごとの頻度で通信を配布しております。防災訓練の様子や活動内容、年間の行事予定など内容は様々ですが、より充実したものになるように適宜検討いたします。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4			1		マニュアルを制作し、自由に閲覧できるように玄関に配置済みではございますが、更新の度に保護者の皆様に周知いただけるようにアナウンスしていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4			1		毎月、施設全体で実施しております。今後も通信等でお知らせできればと思います。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5					
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	4			1		日々、感染症の蔓延やケガの防止に努めておりますが、より安心して過ごせる生活空間が保てるように、適宜工夫することができればと思っております。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	4			1		こどもさんが通所を楽しみにしてもらえるよう、また保護者の皆さんにも目に見えて伝わるようスタッフ一同雰囲気づくり環境づくりに努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	5				・いつもありがとうございます。	